

LogVillage2.0 マネージャ修正プログラム適用手順書

2021年6月21日

本書は、LogVillageマネージャの修正プログラムの適用手順を記載しています。

手順 No.	手順項目	内容	メモ
1	展開したファイルをLogVillageサーバに配置	MGR_Patch_2600フォルダをLogVillageマネージャが稼動しているサーバの任意の場所に配置	
DBスキーマを変更			
2	DB更新のバッチプログラムを実行	MGR_Patch_2600フォルダ内の「DB更新.bat」をダブルクリックで実行	
キャッシュを削除			
3	PHPのキャッシュを削除するバッチプログラムを実行	MGR_Patch_2600フォルダ内の「キャッシュ削除.bat」を右クリックし、「管理者として実行」を選択	<ul style="list-style-type: none">・必ず「管理者として実行」にて実行ください。・コマンドプロンプトが起動します。・バックアップをポーリングサーバインストールフォルダ内に自動で作成します。
4	バッチプログラムを終了	「続行するには何かキーを押してください・・・」と表示されますので、何か任意のキーを押下	コマンドプロンプトが終了します。

手順 No.	手順項目	内容	メモ
修正プログラムを適用			
5	修正プログラム適用のバッチプログラムを実行	MGR_Patch_2600フォルダ内の「プログラム更新.bat」を右クリックし、“管理者として実行”を選択	<p>・必ず”管理者として実行”にて実行ください。</p> <p>コマンドプロンプトが起動します。</p> <p>・バックアップをポーリングサーバインストールフォルダ内に自動で作成します。</p>
6	バッチプログラムを終了	”続行するには何かキーを押してください・・・”と表示されますので、何か任意のキーを押下	コマンドプロンプトが終了します。
動作確認			
7	動作確認	管理画面にアクセスできることを確認	